



しばらく「お母さんになったら」をお休みさせていただいていましたが、今月から、育児のことや感染症等について、いろいろ発信していきたいと思えます。

お子さんの発達や、健康管理にお役に立てばと思えます。

親子関係をしっかり築きましょう。

小さいとき(乳幼児期)に親子関係をしっかり築くことはこれから生きていく上でとっても大切なことです。素直に言葉と体(スキンシップ)で心からの愛情を注ぎ、子どもが安心して遊べる環境を大人がつくってあげましょう。自然の中で五感を刺激しながらいろんな実体験をして、その中での感動や喜びは心と体の基をつくります。

また、子どもはほめられること、思いをまるごと受け止めてもらうこと、頼りにされることなど大人から優しく受け止められ、認められてこそいろんな自信につながっていきます。そして他人を思いやる心が育ちます。

今は幼い頃からピアノや英語といった習い事に通うのが常識になっていると聞きますが、子どもの全てを大人がコントロールしてしまうことで失われるのは、一番大切な遊びの時間です。

これは子ども達がこれから生きていくための自習の機会だと思えます。子ども自身が自由の中で習得するのは知恵や工夫だけではなく、社会性や協調性、危機回避能力などいろんなことを自分自身で学んでいきます。「可愛い子には旅をさせろ」と言いますが、その通りで大人が手を出しすぎると子どもは成長しないと思えます。子どもが経験したことを大人と一緒に共有することで子どもの心は満たされていくのだと思えます。

とにかく子ども時代を子どもらしく過ごせるようにいろんなことにチャレンジさせてあげましよう。

来月からは、其の時季に流行っている「感染症」について、お伝えしていきたいと思えます。

